

北日本新聞

平成26年8月24日

ジュニア防災検定筆記に9人が挑戦

県内で初実施

【富山】

ジュニア防災検定が23日、富山市惣在寺の県広域消防防災センターで行われ、県内の子供たちの9人が挑んだ。

検定は防災検定協会(東京)が、児童、生徒に防災意識を高めてもらいたいと昨年度から始めた。県内での実施は初めてになる。

小学中学年～同5年レベルの初級と小学6年～中学1年レベルの中級、中学2、3年レベルの上級があり、この日の受検者は初級7人、中級2人だった。

参加者は午前10時から始まった筆記試験に真剣な表情で臨んでいた。防災をテーマにポスターや作文、レポートを仕上げる事後課題などもあり、筆記試験結果を踏まえて10月中旬に合格者を発表する。